

平成25年度

北しりべし廃棄物処理広域連合  
一般会計歳入歳出決算審査意見書

北しりべし廃棄物処理広域連合  
監査委員

# 目 次

第1 審査の概要	1
1 審査の対象	1
2 審査に付された書類	1
3 審査の期間	1
4 審査の方法	1
第2 審査の結果	1
第3 決算の概要	1
1 決算収支	2
2 歳入	3
3 歳出	4
4 財源内訳	5
5 性質別経費	5
6 債務負担行為	5
第4 資金収支の状況	6
第5 財産の状況	6
第6 ごみ処理の状況	7
第7 意見	7

# 平成25年度 北しりべし廃棄物処理広域連合 一般会計歳入歳出決算審査意見書

## 第1 審査の概要

### 1 審査の対象

平成25年度 北しりべし廃棄物処理広域連合一般会計歳入歳出決算

### 2 審査に付された書類

地方自治法第292条において準用する同法第233条第2項の規定により広域連合長から提出された書類は、次のとおりです。

- (1) 平成25年度 一般会計歳入歳出決算書
- (2) 平成25年度 一般会計歳入歳出決算事項別明細書
- (3) 平成25年度 実質収支に関する調書
- (4) 平成25年度 財産に関する調書

### 3 審査の期間 平成26年7月23日 ～ 平成26年9月19日

### 4 審査の方法

広域連合長から提出された歳入歳出決算書その他の書類について、関係法令との適合性及び計数の正確性を確認しました。

なお、審査の実施に当たっては、例月現金出納検査における検査結果も参考としたほか、必要に応じて関係部署に説明を求めました。

## 第2 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算書その他の書類は、関係法令の定めるところに従って作成され、各計数は関係帳簿、証書類と符合し、正確であると認められました。

## 第3 決算の概要

決算の概要は、次のとおりです。

(注)

文中及び表中の金額又は数値は、表示単位未満の金額又は数値を四捨五入しています。ただし、「執行率」が99.95%以上100%未満の場合は、「99.9%」と表示しています。

## 1 決算収支

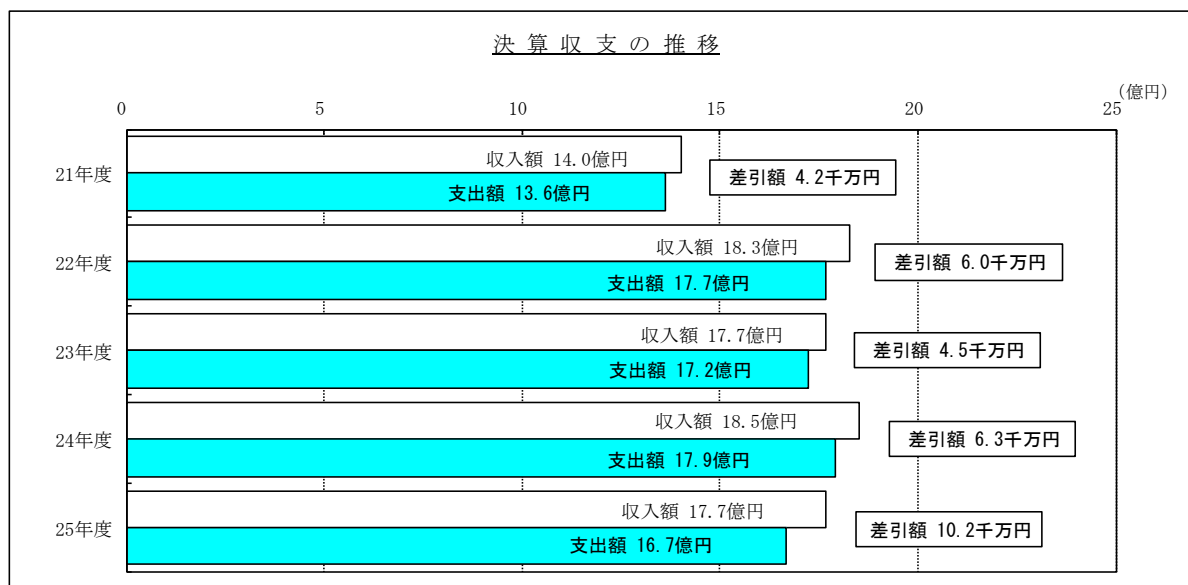
決算収支の状況は、次のとおりです。

区 分	本 年 度	前 年 度	比 較 増 減	
			金 額	比 率
	円	円	円	%
歳 入 決 算 額 (A)	1,769,072,077	1,853,086,438	△84,014,361	△4.5
歳 出 決 算 額 (B)	1,667,263,934	1,790,072,229	△122,808,295	△6.9
歳 入 歳 出 差 引 額 (C=A-B) ( 形 式 収 支 )	101,808,143	63,014,209	38,793,934	61.6
翌年度へ繰り越すべき財源 (D)	-	-	-	-
実 質 収 支 (E=C-D)	101,808,143	63,014,209	38,793,934	61.6
前 年 度 実 質 収 支 (F)	63,014,209	44,785,408	18,228,801	40.7
単 年 度 収 支 (E-F)	38,793,934	18,228,801	20,565,133	112.8

本年度は歳入1,769,072千円に対し、歳出は1,667,264千円となり、差引き(形式収支)101,808千円の剰余金を生じ決算を了しました。また、実質収支は翌年度へ繰り越すべき財源がなかったことから、形式収支と同額となり、前年度実質収支を差し引いた単年度収支は、38,794千円の黒字となりました。

歳入歳出差引額を前年度と比較すると、歳入決算額の減少額が歳出決算額の減少額を下回ったことから38,794千円(61.6%)増加しました。

決算収支の推移は、次のとおりです。



決算収支の推移を見ると、平成22年度以降の支出額が大きくなっていますが、これは主に、プラント保守管理経費について施工業者負担が終了したことによるものです。

また、支出額が隔年で増減を繰り返していますが、これは主に、プラント保守管理に係る定期点検が2年ごとに実施されているためです。

## 2 歳 入

歳入決算額は、次のとおりです。

款	予算現額	調定額	収入済額	対予算 収入率	対調定 収入率	対前年度収入済額増減	
						金額	比率
分担金 及び負担金	円 1,454,642,000	円 1,454,642,000	円 1,454,642,000	% 100.0	% 100.0	円 △121,517,000	% △7.7
使用料及び 手数料	151,468,000	159,230,680	159,230,680	105.1	100.0	△5,248,086	△3.2
繰越金	63,015,000	63,014,209	63,014,209	100.0	100.0	18,228,801	40.7
諸収入	56,452,000	92,185,188	92,185,188	163.3	100.0	24,521,924	36.2
計	1,725,577,000	1,769,072,077	1,769,072,077	102.5	100.0	△84,014,361	△4.5

収入済額を予算現額と比較すると、収入率は102.5%となりました。また、収入済額を前年度と比較すると84,014千円（4.5%）減少しました。

款別の収入状況は、次のとおりです。

分担金及び負担金は、関係市町村からの負担金で、収入済額を前年度と比較すると121,517千円（7.7%）減少しました。その主な理由は、歳出において、ごみ焼却施設及びリサイクルプラザの施設運営・維持管理業務委託料が固定費の減により減少したことによるものです。

なお、市町村別（負担金）の推移は、次のとおりです。

区 分	25年度	24年度	比較増減		23年度	22年度	21年度
			金額	比率			
小樽市	千円 1,269,971	千円 1,372,194	千円 △102,223	% △7.4	千円 1,297,146	千円 1,367,544	千円 1,001,636
積丹町	15,666	17,465	△1,799	△10.3	16,586	18,288	13,701
古平町	24,064	27,110	△3,046	△11.2	25,064	27,360	19,557
仁木町	14,364	15,730	△1,366	△8.7	14,692	16,060	11,936
余市町	123,805	135,697	△11,892	△8.8	127,039	138,545	99,500
赤井川村	6,772	7,963	△1,191	△15.0	8,878	10,474	7,228
計	1,454,642	1,576,159	△121,517	△7.7	1,489,405	1,578,271	1,153,558

使用料及び手数料の内訳は、次のとおりです。

目・節	予算現額	調定額	収入済額	対予算 収入率	対調定 収入率	対前年度収入済額増減	
						金額	比率
衛生使用料	円 72,000	円 72,000	円 72,000	% 100.0	% 100.0	円 72,000	% 皆増
ごみ処理施設使用料	72,000	72,000	72,000	100.0	100.0	72,000	皆増
衛生手数料	151,396,000	159,158,680	159,158,680	105.1	100.0	△5,320,086	△3.2
ごみ焼却処理手数料	142,000,000	145,758,136	145,758,136	102.6	100.0	△8,113,110	△5.3
粗大ごみ処理手数料	9,120,000	13,180,544	13,180,544	144.5	100.0	2,573,024	24.3
搬入許可等手数料	276,000	220,000	220,000	79.7	100.0	220,000	皆増

繰越金は、前年度繰越金で、収入済額を前年度と比較すると18,229千円（40.7%）増加しました。

諸収入は、鉄くず等売払収入、余剰電力売払収入等で、前年度と比較すると24,522千円（36.2%）増加しました。これは主に、余剰電力売払収入で26,486千円（64.8%）増加したためです。

### 3 歳 出

歳出決算額は、次のとおりです。

款	予算現額	支出済額		不用額	対前年度支出済額増減	
		金額	執行率		金額	比率
	円	円	%	円	円	%
議会費	518,000	396,479	76.5	121,521	117,731	42.2
総務費	100,535,000	97,908,790	97.4	2,626,210	22,276,212	29.5
衛生費	1,146,233,000	1,091,668,893	95.2	54,564,107	△145,202,238	△11.7
公債費	477,291,000	477,289,772	99.9	1,228	-	-
予備費	1,000,000	-	-	1,000,000	-	-
計	1,725,577,000	1,667,263,934	96.6	58,313,066	△122,808,295	△6.9

支出済額を予算現額と比較すると58,313千円の不用額を生じました。また、支出済額を前年度と比較すると122,808千円（6.9%）減少しました。

主な款別の支出状況は、次のとおりです。

議会費は、議員報酬、会議録作成委託料等で、不用額は122千円となりました。また、支出済額を前年度と比較すると118千円（42.2%）増加しました。

総務費の項別決算の状況は、次のとおりです。

項	予算現額	支出済額		不用額	対前年度支出済額増減	
		金額	執行率		金額	比率
	円	円	%	円	円	%
総務管理費	100,196,000	97,613,990	97.4	2,582,010	22,274,312	29.6
選挙費	108,000	92,720	85.9	15,280	△7,580	△7.6
監査委員費	231,000	202,080	87.5	28,920	9,480	4.9
計	100,535,000	97,908,790	97.4	2,626,210	22,276,212	29.5

総務費は、予算現額に対し97.4%の執行率となり、不用額は2,626千円となりました。

支出済額を前年度と比較すると22,276千円（29.5%）増加しました。その主な理由は、総務管理費の負担金、補助及び交付金で542千円減少しましたが、報酬で3,011千円、償還金、利子及び割引料で18,229千円それぞれ増加したためです。

衛生費の目別決算の状況は、次のとおりです。

項・目	予算現額	支出済額		不用額	対前年度支出済額増減	
		金額	執行率		金額	比率
	円	円	%	円	円	%
施設管理運営費	1,146,233,000	1,091,668,893	95.2	54,564,107	△145,202,238	△11.7
ごみ焼却施設管理運営費	771,017,000	717,859,348	93.1	53,157,652	△111,696,073	△13.5
リサイクルプラザ管理運営費	354,147,078	352,740,623	99.6	1,406,455	△22,542,872	△6.0
北後志リサイクルセンター管理運営費	21,068,922	21,068,922	100.0	-	△10,963,293	△34.2

衛生費は、予算現額に対し95.2%の執行率となり、不用額は54,564千円となりました。

支出済額を前年度と比較すると145,202千円（11.7%）減少しました。その主な理由は、北後志リサイクルセンター管理運営費の負担金、補助及び交付金で7,819千円皆減し、ごみ焼却施設管理運営費の委託料で113,611千円、リサイクルプラザ管理運営費の委託料で11,025千円それぞれ減少したためです。

なお、公債費の内訳は、元金421,161千円、利子56,129千円です。

#### 4 財源内訳

科目別の財源内訳は、次のとおりです。

科 目	歳出決算額	充 当 財 源					
		特 定 財 源			一 般 財 源		
		使用料及び 手数料	諸 収 入	計	金 額	歳出決算額 に対する割合	
議 会 費	円 396,479	円 -	円 -	円 -	円 396,479	% 100.0	
総 務 費	97,908,790	-	23,964	23,964	97,884,826	99.9	
衛 生 費	1,091,668,893	159,230,680	92,161,009	251,391,689	840,277,204	77.0	
ごみ焼却施設管理運営費	717,859,348	145,917,136	68,017,735	213,934,871	503,924,477	70.2	
リサイクルプラザ管理運営費	352,740,623	13,313,544	12,046,764	25,360,308	327,380,315	92.8	
北後志リサイクルセンター管理運営費	21,068,922	-	12,096,510	12,096,510	8,972,412	42.6	
公 債 費	477,289,772	-	-	-	477,289,772	100.0	
計	1,667,263,934	159,230,680	92,184,973	251,415,653	1,415,848,281	84.9	
前年度計	1,790,072,229	164,478,766	67,663,042	232,141,808	1,557,930,421	87.0	
比 較 増 減	金 額	△122,808,295	△5,248,086	24,521,931	19,273,845	△142,082,140	ポイント △2.1
	比 率 (%)	△6.9	△3.2	36.2	8.3	△9.1	

科目別の財源内訳を前年度と比較すると、特定財源は19,274千円（8.3%）増加となり、一般財源は142,082千円（9.1%）減少となりました。

なお、本年度の歳出決算額に対する一般財源の割合は84.9%で、前年度と比較すると2.1ポイント低下となりました。

#### 5 性質別経費

性質別経費の推移は、次のとおりです。

区 分	25年度	24年度	比 較 増 減		23年度	22年度	21年度
			金 額	比 率			
人 件 費	千円 106,832	千円 107,849	千円 △1,017	% △0.9	千円 114,840	千円 112,717	千円 125,128
物 件 費	1,002,936	1,131,630	△128,694	△11.4	1,040,762	1,103,105	851,301
維 持 補 修 費	244	2,123	△1,878	△88.5	2,419	2,967	2,683
扶 助 費	1,070	940	130	13.8	1,232	1,482	-
補 助 費 等	78,892	70,241	8,651	12.3	85,696	68,248	68,223
公 債 費	477,290	477,290	-	-	477,290	477,290	314,174
計	1,667,264	1,790,072	△122,808	△6.9	1,722,238	1,765,807	1,361,508

#### 6 債務負担行為

債務負担行為の状況は、次のとおりです。

事 項	限 度 額	前年度までの支出額		平成25年度 支 出 額	平成26年度以降の 支 出 予 定 額	
		期 間	金 額		期 間	金 額
ごみ処理施設 管理運営事業費	千円 16,574,000	年度 19~24	千円 5,612,811	千円 976,027	年度 26~33	千円 9,985,162

#### 第4 資金収支の状況

月別の資金収支の状況は、次のとおりです。

区 分	収 入		支 出		残 高		
	収 入 額	(運用額・ 一時借入金)	支 出 額	(運用等償還額)	月末収支残高	(運用等の残額)	
25年 4月	円 25,076,443	円 (-)	円 8,578,569	円 (-)	円 16,497,874	円 (-)	
5月	102,327,920	(-)	92,497,436	(-)	26,328,358	(-)	
6月	173,918,135	(-)	103,112,186	(-)	97,134,307	(-)	
7月	104,591,113	(-)	158,173,713	(-)	43,551,707	(-)	
8月	152,758,818	(-)	92,451,992	(-)	103,858,533	(-)	
9月	285,500,051	(-)	330,111,101	(-)	59,247,483	(-)	
10月	99,210,492	(-)	86,090,514	(-)	72,367,461	(-)	
11月	94,528,864	(-)	92,663,396	(-)	74,232,929	(-)	
12月	120,362,799	(-)	103,419,088	(-)	91,176,640	(-)	
26年 1月	98,270,529	(-)	95,110,597	(-)	94,336,572	(-)	
2月	147,822,844	(-)	91,198,834	(-)	150,960,582	(-)	
3月	344,000,422	(-)	328,327,575	(-)	166,633,429	(-)	
出納 整理 期間	4月	17,894,637	(-)	85,528,933	(-)	98,999,133	(-)
	5月	2,809,010	(-)	-	(-)	101,808,143	(-)
合 計	1,769,072,077	(-)	1,667,263,934	(-)	101,808,143	(-)	

(注) 括弧書きの数値は収入額、支出額及び月末収支残高の内数です。

収入では、本年度から市町村負担金の納入方法が毎月の資金需要見込みに応じ、隔月納入から毎月納入へ変更されています。

また、支出では9月と3月に地方債を償還するため、支出額が大きくなっています。

なお、一時借入金は、予算で定める最高限度額100,000千円に対し、借入れはありませんでした。

#### 第5 財産の状況

財産の状況は、次のとおりです。

区 分	前年度末 現 在 高	決算年度中 増 減 高	決算年度末 現 在 高	評価価格又は 取得価格
土 地	m <sup>2</sup> 52,826.00	m <sup>2</sup> -	m <sup>2</sup> 52,826.00	千円 101,963
ごみ処理施設敷地	52,826.00	-	52,826.00	101,963
建 物	27,524.03	282.76	27,806.79	7,065,873
北しりべし広域クリーンセンター	27,140.14	-	27,140.14	6,928,478
搬入用計量棟	182.87	-	182.87	67,241
搬出用計量棟	77.90	-	77.90	30,767
スラグストックヤード棟	123.12	-	123.12	31,428
北後志リサイクルセンター	-	198.92	198.92	7,959
北後志リサイクルセンターびん等保管棟	-	83.84	83.84	

本年度は建物において282.76m<sup>2</sup>増加しました。これは、北後志リサイクルセンターのほか関連施設が無償譲渡されたことによるものです。



## 第6 ごみ処理の状況

北しりべし広域クリーンセンター（ごみ焼却施設・リサイクルプラザ）及び北後志リサイクルセンターのごみ処理状況の推移は、次のとおりです。

名 称		種 類		25年度	24年度	比較増減		23年度	22年度	21年度
				ト	ト	ト	%	ト	ト	ト
北しりべし広域 クリーンセンター	ごみ焼却施設	可燃ごみ	受入量	42,636.66	44,095.25	△ 1,458.59	△ 3.3	44,238.78	44,108.18	44,840.12
		不燃ごみ	受入量	5,865.88	5,213.15	652.73	12.5	5,077.27	5,129.07	4,881.91
	リサイクルプラザ	粗大ごみ	資源化量	553.74	518.57	35.17	6.8	591.51	642.31	573.68
			受入量	3,630.34	3,517.60	112.74	3.2	3,560.96	3,578.79	3,865.26
		資源ごみ	資源化量	3,088.70	2,956.06	132.64	4.5	3,059.23	2,983.78	3,625.80
			受入量	1,430.55	1,545.30	△ 114.75	△ 7.4	1,580.39	1,615.03	1,649.08
北後志リサイクルセンター	紙・びん 缶類等	資源化量	1,425.00	1,508.00	△ 83.00	△ 5.5	1,562.00	1,594.00	1,634.00	

市町村別のごみ受入量は、次のとおりです。

名 称		小樽市	積丹町	古平町	仁木町	余市町	赤井川村	計	
北しりべし広域 クリーンセンター	ごみ焼却施設	本年度(ト)	36,224.26	511.49	823.69	568.39	4,329.53	179.30	42,636.66
		前年度(ト)	37,662.64	516.40	838.69	548.05	4,343.30	186.17	44,095.25
		比較増減(%)	△ 3.82	△ 0.95	△ 1.79	3.71	△ 0.32	△ 3.69	△ 3.31
	リサイクルプラザ	本年度(ト)	9,363.74	10.64	14.67	17.65	84.12	5.40	9,496.22
		前年度(ト)	8,730.75						8,730.75
		比較増減(%)	7.25	皆増	皆増	皆増	皆増	皆増	8.77
北後志リサイクルセンター	本年度(ト)		107.62	120.70	113.77	1,044.22	44.24	1,430.55	
	前年度(ト)		91.43	130.41	129.75	1,141.29	52.42	1,545.30	
	比較増減(%)		17.71	△ 7.45	△ 12.32	△ 8.51	△ 15.60	△ 7.43	
計	本年度(ト)	45,588.00	629.75	959.06	699.81	5,457.87	228.94	53,563.43	
	前年度(ト)	46,393.39	607.83	969.10	677.80	5,484.59	238.59	54,371.30	
	比較増減(%)	△ 1.74	3.61	△ 1.04	3.25	△ 0.49	△ 4.04	△ 1.49	

なお、本年度から5町村の缶受入れ処理が北後志リサイクルセンターからリサイクルプラザへ移管されています。

## 第7 意 見

決算の概要は前述のとおりですが、全体のごみ受入量が減少傾向にある中、本年度は特に事業系廃棄物の受入量の減から、ごみ焼却処理手数料が減収となったものの、灰溶融炉の休止に伴う余剰電力量の増により、余剰電力売払収入が増収となったことなどから特定財源は増加となりました。

一方、各施設の管理運営においては、今後もエネルギーコストの上昇に伴い施設運営・維持管理業務委託料への影響などが懸念されますので、引き続き関係市町村と連携を図りながら、効率的な財政運営に努められますとともに、北後志地域における廃棄物の適正かつ安全な処理を維持されますことを期待します。